



ふくしまから
はじめよう。

Future From Fukushima.

県のスローガンである「ふくしまから はじめよう。」

には、ひとりひとりが復興に向けて歩みはじめよう、そして、ふくしまから新たな流れを創っていこう、という未来への意志が込められています。

県では、ふくしまを応援してくれる方々の協力を得ながら、ふるさと復興の決意を新たに、ふくしまから新たなコトをはじめ「ふくしまから はじめよう。プロジェクト」をはじめました。このプロジェクトをきっかけに、国内外との「縁やゆかり」を育み、ふくしまの新しいイメージを創っていきます。

既にはじまっている
プロジェクトの一部を
紹介します。



プロ野球選手と
一緒にはじめた



キャッチボール
クラシック

子どもたちに夢と希望を与えたいという
想いがつなぐって、
ふくしまで新たな競技が誕生しました。

国内10企業・1大学で
はじめた



福島復興浮体式洋上ウインド
ファーム実証研究事業

昨年11月運転を開始。今年には
さらに、世界最大級の7メガ
ワットの風力発電設備が2基
設置される予定です。

全国のご当地キャラとはじめた



ご当地キャラこども夢フェスタ
in 白河 H25/9/21・22 開催

子どもたちに元気と笑顔を届け、復興
に向かう“ふくしまの今”を全国に
発信するイベントを開催しました。

民間企業との
協働ではじめた



ふくしまから はじめよう。キビタン号

首都圏や県内の仮設住宅などで県産
品の移動販売を行い、販路拡大や観光
PRに取り組んでいます。出店場
所・スケジュールは

再生可能エネルギー先駆け
の地を目指してはじめた



福島空港メガソーラー

約4,300枚のパネルを備える
大規模な太陽光発電所を、3月
の運転開始を目指して建設中
です。

その他
にも...

- 熊本県と連携してはじめた
「くまもとから元気をプロジェクト」
により、くまモンが子どもたちに
元気を届けました。
- 県内マスコミとはじめた
「ふくしま夢つながるプロジェクト」
「ふくしまから はじめよう。夢大賞」
など。

「ふくしまから はじめよう。
プロジェクト」は
どんどん広がっています。



H25/
12/20

新たな取り組み



学校法人 立命館との協定

立命館とはじめる 関西・世界への情報発信

取り組み
として... 立命館大学と連携し、ふくしまの“魅力”と“今”を伝えるシンポジウムや留学生を対象とした本県でのスタディツアーを実施します。今後、幅広い分野で協力を得ながら、本県の情報発信に取り組んでいきます。